



スモールイズグッド?!

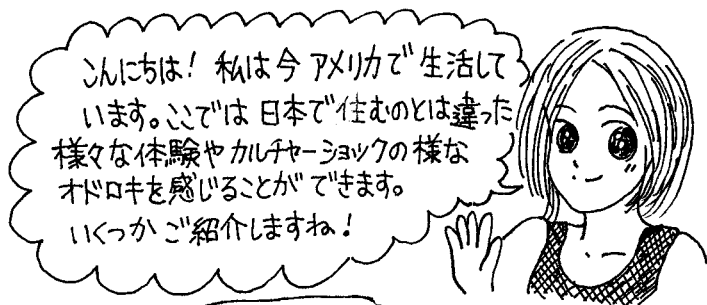
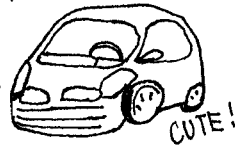
最近アメリカでは小さいものや軽量ものが以前よりモテてはやされている様です。車やケータイ電話、カメラなど日本製の小さいものがとてもウケています。

そういった風調がなんとスイカにも。この間TV番組でオレンジよりも少し大きなスイカが紹介され、私の友人が皆欲しかったのにオドロキ。「どうして欲しいの?」と聞くと、「大きいと重くて持ち歩くの不便でしょ。小さいと1人で食べれるし」との答え。でもやっぱりスイカは大きくないとなんかイラだなど思ってしまった私ですが「皆さんはどう思っていますか?」

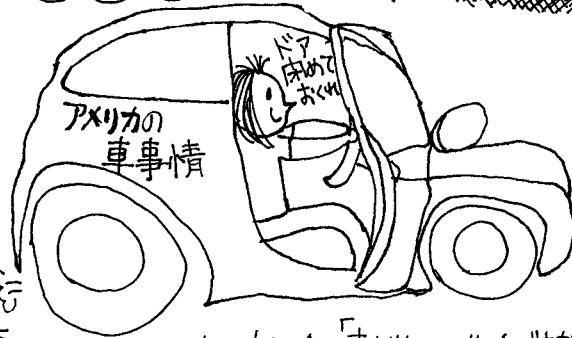


こんな感じで「今やアメリカは小型化ブームですが、以前ホストファミリーが私を紹介する時、「この娘がトモコ。メイドインジャパンだよ」としていました。150cmという小柄な私を見て皆、「ああ、どうして。小さいなあ」と納得。クオリティはそれにともなって良いかという...不安も

最近、軽自動車も街で見かけるようになりました。



こんにちは! 私は今アメリカで生活しています。ここでは日本で住むのとは違った様々な体験やカルチャーショックの様なオドロキを感じる事ができます。いくつかご紹介いたしますね!



アメリカは車社会。「車がないと生活できない」と言われるほど生活に不可欠なものです。免許は約30歳くらいまでとれます。16歳になればほとんどの人が車の免許をとり、免許証はあらゆる場面でIDとして使われるのがこちらの常識です。

写真はたいていスマイルしているので日本のよりかなり見覚え◎

日本車はここでは大人気。外車扱いなので、アメリカでは高価で、ベンツやBMWなどと並ぶ値段です。アメリカで「日本ではどんな車に乗ってたの?」と聞かれ、「トヨタ」とか「ホンダ」とか言うとかねもちー」とうらやましがられますよ。州によっては車検がない所もあるのですごい状態の車に出会うことがあります。ボンネットなしとか窓ガラスなしとか。今まで乗った中でこわかったのは、エンジンをかけた後、カギをひき抜いても走る車(要するにこわれてます)

や、右折する度にエンジンが止まる車などはスリルがあって忘れられません。そういう車、アメリカにおいてはかなり普通に人々に使われています...すごい。



●平成8年3月 京都光華女子大学文学部日本文学科 卒業/平成8年3月~10年7月 宝塚市立看護専門学校 学校図書館司書として勤務/平成10年10月~ インターナショナル・インターンシップ・プログラムへの研修生として米国サウスキャロライナ州のリベロン小学校に日本語教師として 派遣/平成11年1月~ サウスキャロライナ大学付属語学学校にて英語コースを専攻(University Of South Carolina, English Programs For Internationals)/平成11年8月 サウスキャロライナ大学(心理学専攻)修学/平成13年2月 ユニバーサル・スタジオ・ジャパン勤務/平成15年よりアメリカ・メリーランド州ボルチモアにて結婚新生活を始める。